

中札内より元気いっぱい!

北海道中札内高等養護学校 校長室より

雨の中でもベンチが光っています

普通科で修繕したバス停ベンチが、雨降りの中ひとときわ光っていました。暖かくなったのでバスに乗って外出する人も多くなる季節。ベンチが新しくなったので、座ってくれる人も増えてくると嬉しいです。

「日本で最も美しい村」連合に加盟している中札内村を、これからも高等養護学校と一緒に美しくします。



生活の中で季節を感じさせる

6月になって寄宿舎に行った際に、思わず「わーっきれい!」と叫んでしまいました。折り紙やお花紙で作ったアジサイで壁が装飾されていたのです。曇り空の続いた日でしたが、寄宿舎はとても明るく飾られていて、うれしくなりました。毎日の生活で季節の変化を感じるのとはとても大事だと思っています。子育てをする中でも季節の変化を共感しあうことで、子どもたちが自分の成長を実感することにつながります。

6月は「これから夏になるぞー」の季節。よい月になりそうです(◡◡)/



大人は生(なま)の見本です

ある先生が「生徒に伝えることは私たち自ら実行したいんですよね」と話していました。私もとても大切なことだと思っています。

そういえば、子どもの頃、大好きだった「八時だよ全員集合」の最後に、必ずドリフターズの皆さんが「宿題やれよ」「歯、磨けよ」とテレビの向こうで言っていたなー。番組が終わると必ず歯磨きをしていたのを思い出します。

大人は、子どもにとって生(なま)の見本です。本校の先生たちは“あんな大人になりたいな”と思える見本でいたい、と思って生徒たちと接します。誰も一人は「〇〇先生みたいになりたいな」と思った先生がいたのではないのでしょうか。冒頭で書いた先生が、「生徒たちに言葉で伝えると同時に、自分たちの働く姿でも示していきたいですね」と話していました。

決意をもって入学した1年生

少し前になりますが、4月に1年生でが入学後、オリエンテーションを兼ねた学習の中で、「この学校で身につけたい力」をそれぞれ出し合いました。

「中学校のときにできなかったけど本当はやってみたいこと、今の自分にはできないけど、いつかできるようになりたいことを、自分に正直に書いてみよう。」と記入しました。入学から2か月経過しました。いろいろなことが変わってきていると思いますが、学校生活を楽しめているでしょうか?1年後これを見て「私はこんなことができるようになった」と実感して見てほしいです!

